学校番号	1202

令和４年度　工業科（電子機械）

教科	工業 （機械）	科目	自動車工学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	実教出版　自動車工学１・２						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・動力の発生の項目を重点的に指導し自動車全体の概略を理解する。
・ガソリンエンジンの項目を重点的に指導する。
・エンジンの性能を重点的に指導する。
・走行抵抗と駆動力と直線走行性能を重点的に指導する。
・自動車の電装装置の基本を指導する。

２　学習の到達目標

自動車の構造と機能に関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を身につける。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	自動車工学に関する課題について関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につける。	自動車工学に関する基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として表現する創造的な能力を身につけている。	自動車工学に関する基礎的・基本的な技術を身につけている。	自動車工学に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	自動車のあらまし	●自動車のあらまし 自動車の発達 自動車のあらまし 動力の発生 動力の伝達	○ ○ ○ ○	 ◎	 ◎ ◎	◎ ○	a:自動車の基本的なことについて理解している b:自動車の歴史について理解している c:動力について理解している d:自動車の知識を深めようとしている	学習状況の観察 定期考査 出席、授業態度 プリント課題、ノート等から評価する
2	自動車操作のしくみ	●自動車操作のしくみ 自動車の操作のしくみ 自動車の制動 ガソリンエンジン その他の原動機 エンジンの性能 クラッチ 変速装置 その他の動力伝達装置	◎ ◎ ○	○ ○ ◎ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ◎	 ◎ ◎ ◎ ◎	a:基本的な自動車操作のしくみについて理解している b:自動車に加わる力の種類を理解している c:エンジンの性能を理解している d:自動車、ガソリンに関する知識を理解している	
3	自動車の制御装置・そのほか	●自動車の制御装置 走行装置 かじ取り装置 車輪の整列 ブレーキ装置の役割 ブレーキ装置の構造と作用 走行抵抗と駆動力 直線走行性能 バッテリ スタータ 発電装置 点火装置 保安装置	◎ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ◎ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:自動車の制御装置について理解している b:自動車のブレーキについて理解している c:動力について理解している d:自動車の知識を深めようとしている	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。